

平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名		工事検査事務		事業コード	0137
担当課等	所属名	財政部 工事検査室		担当係名	
	課長名	財政部 工事検査室	担当者名	財政部 工事検査室 近藤 春彦	電話番号

1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	信頼される質の高い行政	コード 8	施策	計画的で効率的な行政運営の推進	コード 2
	基本事業	公正な行政事務の確保	コード 4	関連予算 費目名	一般会計 2款 1項 1目 工事検査事務(015-01)	
	特記事項					
事業期間	<input checked="" type="radio"/> 単年度 <input type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度					
事務事業の概要	市が発注する請負工事の完了を確認するため契約図書に基づき行う検査及び工事に関する成績の評定を行う					
根拠法令等	「地方自治法第234条の2」及び「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」					
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
全庁にわたる組織機構見直しにより、昭和63年度に工事検査室を設置し事務を開始した						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
特になし						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどう変化したか。今後の見通しはどうか						
<p>「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」及び「同法施行令」の平成13年度4月の施行に伴い「公共工事の入札及び契約の適正化を図るための措置に関する指針」の制定を受け、当市発注工事の適正な施工と品質向上を図るため、平成14年度に「請負検査要領」及び「工事成績評定要領」を改正した。このことにより、工事関係者の工事への取組み姿勢、意識等に変化が見られる。</p> <p>また、受注者の工事成績評定点は、入札参加資格審査のほか、20年度から実施している総合評価落札方式競争入札に反映されており、工事品質の向上に寄与している。</p> <p>さらに、22年度水道部と下水道部の統合により、水道部門の工事検査事務を当課で行うことで工事検査の一元化が図られ全庁として工事検査事務の効率化を行っている</p>						

2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	市発注の請負金額が130万円以上の工事	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 請負金額130万円以上の工事件数	単位	件
				B.	単位	
				C.	単位	
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	<p>22年度実績(22年度に行った主な活動)</p> <p>工事担当課からの検査依頼に基づき、工事目的物が契約図書どおりに完成しているか、請負工事検査要領により対象となる工事の検査を行い、適否を判定するとともに工事成績評定要領により検査を行った工事の成績評定を行なった。</p> <p>なお、検査は、契約検査課の職員が行う検査(執行検査)と他課の職員に行わせる検査(委託検査)がある。また、請負工事の施工段階別に、完成検査、指定部分検査、出来形検査及び中間検査を行うこととしている。</p> <p>また、受注者への適切な指導、監督を行うため当市監督職員を対象に研修会の開催し啓蒙を図った。</p> <p>23年度計画(23年度に計画している主な活動)</p> <p>工事検査及び研修会等を通して発注者及び受注者に対して啓蒙を図ることにより工事の品質の向上に努める</p>	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 執行検査の件数	単位	件
				B. 全検査件数	単位	件
				C. 完成工事成績評定件数	単位	件
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	<p>工事成績評定結果を盛岡市市営建設工事請負契約競争入札参加資格者の格付け及び総合評価落札方式競争入札へ反映することにより、受注者の指導育成に寄与するとともに、受注者には工事品質向上への認識を深めてもらう。</p>	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 執行検査率 執行検査件数/全検査件数 【指標の性格: ● 上げる ○ 下げる ○ 維持する】	単位	%
				B. 完成工事の成績評定が優秀な(Bランク以上)工事の比率 Bランク以上の工事件数/完成工事成績評定件数 【指標の性格: ● 上げる ○ 下げる ○ 維持する】	単位	%
				C. 検査による文書指示(手直し等)工事件数 【指標の性格: ○ 上げる ● 下げる ○ 維持する】	単位	件
⑦結果 (上位基本事業の意図: 上位の基本事業にどのように貢献するか)	公正に行政事務が行われる	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	行政訴訟件数(単位: 件) 選挙争訟件数(単位: 件)		

2. 事務事業の実施状況(続き)

⑨事務事業の各種指標の実績及び目標値

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	目標年度 目標値
対象 指標A	請負金額130万円以上の工事件数	件	267	260	340	301	340	340	26年度 320
対象 指標B									年度
対象 指標C									年度
活動 指標A	執行検査の件数	件	261	250	260	268	270	270	26年度 264
活動 指標B	全検査件数	件	292	283	350	341	350	350	26年度 330
活動 指標C	完成工事成績評定件数	件	267	260	340	301	340	340	26年度 320
成果 指標A	執行検査率 執行検査件数/全検査件数	%	89	88	74	79	77	77	26年度 80
成果 指標B	完成工事の成績評定が優秀な(Bランク以上)工事の比率 Bランク以上の工事件数/完成工事成績評定件数	%	86	87	80	78	80	80	26年度 80
成果 指標C	検査による文書指示(手直し等)工事件数	件	0	0	0	0	0	0	26年度 0

⑩事務事業に係る事業費

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	*****
事業費	A	千円	1,082	1,046	1,071	1,061	1,101	1,100	*****
財源 内訳	④国	千円							*****
	⑤県	千円							*****
	⑥地方債	千円							*****
	⑦一般財源	千円	1,082	1,046	1,071	1,061	1,101	1,100	*****
	⑧その他	千円							*****
	合計(④~⑧)(=A)	千円	1,082	1,046	1,071	1,061	1,101	1,100	*****
	延べ業務時間数	時間	6,312	6,057	6,100	6,055	6,100	6,100	*****
	職員人件費(B)(臨時職員賃金は、事務費に含む)	千円	25,248	24,228	24,400	24,220	24,400	24,400	*****
	トータルコスト(A)+(B)	千円	26,330	25,274	25,471	25,281	25,501	25,500	*****

3. 事務事業の評価(See)

有効性 評価	①成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input type="radio"/> 向上余地がある <input checked="" type="radio"/> 向上余地がない	⇒ 4. 事務事業の改革案へ
	理由:		
	効率性 評価	②事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できる余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある <input checked="" type="radio"/> 削減できない
理由:			
	③人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある <input checked="" type="radio"/> 削減できない	⇒ 4. 事務事業の改革案へ
理由:			

4. 事務事業の改革案(Plan)

改革 改善 方向	①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など) ※複数ある場合は、代替案その1, 代替案その2とすること
	②改革, 改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか? それをどう克服していきますか? (関連部門や全庁的な調整の必要性, トップへの要望も含む)

5. 課長意見

一次 評価	(1)評価結果	<input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 見直し余地あり <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 見直し余地あり		(2)全体総括(振り返り, 反省点)
	① 有効性 : ② :効率性			
今後の 方向性 と改革 改善案	(3)今後の事務の方向性(改革改善案)			
	<input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 ↓ 時期: 年度から	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携		
 方向付けの理由と改革改善の内容				